

Q&ZORA 人間力「原点回帰」

平成20年度テーマ

おそろ

◆発行人 平井 義一(平成20年度・会長)
◆編集責任者 林 正太郎(パワーシップ委員会委員長)
◆編集委員会 パワーシップ委員会

綱
領

一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL : www.tsc21.gr.jp E-mail : tsc@tsc21.gr.jp

会長あいさつ



会長 平井 義一

「楽しい事から始めよう!」と皆さんの前で挨拶してから1年が過ぎようとしています。34年の歴史と伝統のある鳥取県東部中小企業青年中央会の会長として本当の意味での会員の為の会長職に最後までなりきれなかった気がすると同時に自分との戦いの1年でありました。

平成20年度テーマ“人間力”サブテーマ“原点回帰”を掲げ会社の経営者、幹部である前に一人の人間として原点に立ち返り、人としての本質、個性100%を相手にさらけだし、そこから1つずつ人間関係を積み上げていく事が「人の心に働きかけ人を動かす力」=「人間力」と信じ会員の皆に伝えて来ました。例会など、目が合った会員に対して1人1声掛ける運動もやり遂げる事が出来ました。先行きの不透明な経済状況から100年に一度の大恐慌に移行した年度でもありました。そういう時代だからこそ会社としての本質、人と人の絆が必要不可欠ではないでしょうか?バブルの絶頂期、企業は経営戦略におもむきを置きバブルが去った後、その戦略も変化し“人間力”というフレーズが目立ち出しました。リバイバルではないですが、時代は変われど忘れてはいけないもの、それは「人間くささ」ではないかと思えます!!そのテーマを追求すべく5つの委員会には「知力」「実践力」「気力」「人脈活用力」「コミュニケーション力」のテーマを設けてもらい5月例会の報告会ではすばらしいアウトプットを披露していただきました。思い出となる例会は3月オープン例会であります。講師に大阪から千房株式会社の中井社長をお招きして人間力の真骨頂、「無印人間でも社長になれた」「できるやんか」を主文に200名規模の講師講演を行いました。私の皆さんに伝えたい、言いたい事が全

て凝縮された例会でありました。それと今年度は私にとって通常であれば卒業年度でもありました。直前会長としてもう1年お世話になりますが、同級生が6人卒業されます。青年中央会の一時代を築いた同級生に対し敬意を表するとともに、6月卒業例会では最高の思い出を作っていただきたいと思います。最後となりますが私を支えてくれた役員の方の23名、会員の皆さん、出来の悪い会長でしたが1年間付き合ってくれてありがとう!皆の事は一生の宝物です!!





第8回 フラワーフ



第8回 フラワーフェスティバルを終えて

第8回フラワーフェスティバル実行委員会
実行委員長 西尾 俊一

皆さん！「ありがとうございました」

皆様のお陰をもちまして、無事に4月例会「第8回フラワーフェスティバルin湖山池」を終えることが出来ました。

また、募金活動から花壇整備、イベント準備などにつきまして
もご協力いただき本当にありがとうございました。実行委員会一同、
とっても感謝しております。

このイベントは、日本一の湖山池をお花のあふれる市民の憩いの
場にしたいという願いから今回で8回目をむかえました。

当日は晴天にも恵まれ、会場では鳥取湖陵高校のフラワー
ウォールの展示やフリーマーケット、船による周遊体験、和紙作り、
ガイナール鳥取と遊ぼうなど盛りだくさんのイベントに、来場者の方
々には楽しんで頂けたと思います。

これからも、このイベントを通してふれあいの花がたくさん咲く
ことを願っています。

実行委員会の皆さんをはじめご協力いただいた皆様、本当に
ありがとうございました。



日本一の花"湖山池"、花のあるれる世界の願いを込めて
 心と心に響く感動の瞬間を体験してください。心に残る思い出です。
 このイベントを2008年から開催しています。

第8回
フラワーフェスティバル
 「咲かそう ふれあいの花」 in 湖山池

4/19 9:30~14:00
 会場・鳥取市後見 湖山池お花畑ゾーン

EVENT (日)

- ボートボトルロケット大会
- カーテッジ教室
- 船で湖山池周遊体験
- お花と遊ぼう
- わくわく和紙作り体験

オリエンテーリング 8:45~9:45
 ステージコンサート 10:00~
 お花のプレゼント 13:30

主催 / 鳥取県東部中小企業青年会 080-3050-4429



フェスティバル in湖山池



例会報告

2 月 例会

「絆、再発見 Let's 相互理解」

ねっとわーく委員会 委員長 藤原 正実



“相互理解”を深め親睦を図り、お互いの新たな発見や、相互間でのビジネス交流の促進に繋がればという目的でねっとわーく委員会が考案した自己紹介ならぬ『他己紹介』。

2月手作り例会において全員参加型で、皆様にそれを体験して頂きました。限られた時間で相手を深く知り、それを人前に立って紹介するというのは、大変難しい事ではなかったかと思えます。

しかし、他人を知ることによって自身にとっても改めて気付かされることがあったりなど、いままでに無い以外と新鮮な感覚で楽しんで頂いたものと考えております。

『絆、再発見』というテーマで中央会の魅力や楽しさを再確認出来るきっかけになればという想いで手作り例会を企画致しましたが、参加して頂いた会員の皆様に盛り上げて頂いたからこそ大成功の例会を行えた、逆に企画した私達の方が中央会の良さを感じる事が出来た例会でした(感謝感激)。

委員会のメンバーをはじめ、例会に参加して頂いた会員の皆様…有難うございました!!

3 月 例会

「『人間の底力』 人間って欠けているから伸びるんや」

サクセスシード委員会 委員長 森原 義博



皆様のお陰をもちまして、無事にオープン例会を終えることが出来ました。「誠にありがとうございました」

講師には、本年度のテーマ『人間力』にピッタリとマッチした内容のお話をされた 千房株式会社 代表取締役 中井 政嗣氏をお招きいたしました。

講演テーマ「人間の底力」~人間って欠けているから伸びるんや~

内容は、自らの生い立ちや開業当時の苦勞を振り返りながら『人間はやればできる』ことを主張するものでありました。経営者・幹部・リーダー等々の講演としては、ある意味でありふれた内容であったにもかかわらず、中井氏の言葉が皆さんの『心』に突き刺さったのではないのでしょうか！

今回、来場者200名以上のオープン例会を担当させていただき誠にありがとうございました。

また、サクセスシード委員会の皆さん、ありがとうございます！

こんなにも一致団結して例会を運営できたことが、何よりも嬉しく思います。

5 月 例会

「平成20年度 東部青年中央会活動報告会」

エクスチェンジ委員会 委員長 安養寺 務



平井会長が掲げた今年度のテーマは「人間力」！それが体现できた一年であったことは、各委員会、実行委員会の報告に、よく表れていたと思う。

今年度の活動報告会では、各委員会をはじめ9つの報告が行われた。今年のトップバッターを務めたのは、サクセスシード委員会の森原委員長。委員会活動テーマに「失敗から学ぶ成功への道」と掲げているだけあって、報告前半の失笑ムードを後半には見事大爆笑へと変えてみせた。

ドリカム委員会の中村委員長は今年が卒業年度。少し報告が長めだったのは、やはり中央会が名残惜しいからだろう。教養とユーモアが豊富なベテランの報告に、会場は感動に包まれ、最後に流れたBGM「未来予想図Ⅱ」のあたりでは皆が涙していた(?)

他の各報告も1年の活動がよくまとめられ、報告者の個性が発揮されたとても素晴らしい活動報告であった。誌面の都合上、細かく説明できないのがとても残念である。

次年度は35周年という節目の年。今年度学んだ人間力を活かして、さらに充実した1年にしよう！

平成
20年度

卒業生 紹介

卒業生6名に贈る 四文字熟語



有限会社 寿屋

田中 寛之

平成元年度入会

咲笑寛厳

(さくしょうかんげん)

意味.....心静かに相手の声を聴き許す心を持ち、厳格な姿勢を持ち合わせていることと同時にヒューマニティー溢れる笑いの華が咲いていること。



株式会社 トリカ

中村 育史

平成3年度入会

共育史実

(きょういくじつ)

意味.....共に育んできた歴史上の事実



有限会社 アクト・ワン

金本 勝彦

平成10年度入会

剛豪金本

(ごうごうかなもと)

意味やっぱり金本さんには、かなわない。黙っていると本当に怖い人にしか見えない外見とは裏腹に、とても優しく気配り抜群の金本さん

意味存在そのものが頼もしい人



鳥取電子株式会社

谷口 昌弘

平成12年度入会

正真昌銘

(しょうしんしょうめい)

意味.....まったくうそ偽りがなく、間違いなく本物である



大山日ノ丸証券株式会社

池口 哲夫

平成13年度入会

磨穿哲硯

(ませんてっけん)

意味.....強い意志を持ち続け、物事を達成するまで変えないこと。

また、学問にたゆまず励むたとえ。鉄(哲)でできている硯すずりをすり減らして、穴をあけるほど勉強するという意から。



株式会社トラベルハウス

西平 晶亮

平成20年度入会

向笑西平

(こうしょうにしひら)

意味「お疲れ様です」と2次会を後にしたはずなのに、数時間後、道を挟んだ向こう側の歩道(弥生町)を笑顔で歩く西平さん。

意味常に笑顔を絶やさない太陽のような人。

鳥取県青年中央会 視察研修事業 in 愛媛

県出向理事 川口 孝治

平成21年4月24日から25日の2日間にわたり、県の視察研修事業としてはおそらく過去最高となる総勢34名の参加により、四国は愛媛県において平成20年度鳥取県中小企業青年中央会視察研修事業が行われました。

24日は早朝より1台のバスで東部～中部～西部と経由し、各地区の会員同士が親睦を深めながらの楽しいスタートとなりました。

初日は、『焼き肉焼いても家焼くな』のCMキャッチコピーで有名な㈱日本食研の本社工場を見学し、創業35年余りでグループ年商7,000億円強にまで大きく発展させた企業の歴史や無借金経営実践の源を創業当時のゆかりの品々や製造ラインを見学することにより学ぶことができました。懇親会ではクイズやゲームで、また2日目のエクスカージョンでは観光・ゴルフで大変盛り上がり、より親睦を深めることができました。

本年度の県のテーマである『学び』を実感でき、視察研修事業を成功裏に終えることができたのも、参加された会員皆様の『学び』の姿勢の賜物だと感謝しております。



平成20年度鳥取県中小企業青年中央会親睦事業 ソフトボール大会

県出向理事 川口 孝治



6月7日(日)東郷湖羽合臨海公園多目的広場にて県親睦事業『ソフトボール大会』が開催されました。

東部からは3チームがエントリーし、見事に『東部Aチーム』が優勝いたしました！

平井年度の勢いそのままに、決勝戦では最終イニングに逆転サヨナラ勝ちというこれ以上ないフィナーレを飾ることができました。

また、BチームとCチームの皆さんも好プレーあり珍プレーあり大接戦ありと、それぞれが楽しい一日を過ごされたことと思います。

今月ご卒業の田中県直前会長、金本副会長、池口会員も老体!?に鞭打ってハッスルして頂きました。早朝からのハードスケジュールでしたが、ご参加頂きました会員の皆さん、本当にお疲れ様でした。



平成20年度東部青年中央会会長杯

幹事 西根 伸吾

皆さん、こんばんは！5月31日(日)に行われました「会長杯ゴルフコンペ」では来賓・OBの方々の多数ご参加を頂きまして、大変盛り上がり大成功に終わらせて頂きました。前日までの雨に心配もありましたが、天気にも恵まれました。ベスグロで優勝した平井会長は商品の薄型液晶TVを惜しみながらも、じゃんけん大会にてゲストに譲り、大盛り上がりしました。最後に多数の方にご参加いただきまして、本当にありがとうございました。来年もこの盛り上がりでやれたらいいなおもいます。



Information

新入会員紹介	4月入会	株式会社 LASSIC	妹尾 範康/サクセスシード委員会
	4月入会	三井生命保険株式会社	用品 友吾/サクセスシード委員会
	5月入会	株式会社 カワグチ	川口 孝治/ドリカム委員会

編集後記

早いもので平井年度発足から、一年が過ぎようとしています。ばたばたの一年でしたが、中味の濃いとても充実した最高の年となりました。魅力ある人間になるために、青年中央会の皆さんにはもうちょっとだけお世話になります！！

パワーシップ委員会 林 正太郎